ISSN 0911-1530

むつ病誌

Med. J. Mutsu

http://www.hospital-mutsu.or.jp/journal.html

業績報告 (2018年)

学会 · 講演会

◇内科◇

学会名:第14回日本消化管学会総会学術集会 年月日 平成30年2月8日-11日

場所 東京都

演題名:住民健診での E プレートと LZ テスト

の診断精度についての検討

報告者:中 川 悟

学会名:第14回日本消化管学会総会学術集会

年月日 平成30年2月8日-11日

場所 東京都

演題名: 当科における P-CAB、AMOX、STFX3

剤併用による H.pylori 三次除菌の成績

報告者:速水史郎 下山 克

珍田大輔福田眞作

学会名:第104回日本消化器病学会総会

年月日 平成 30 年 4 月 19 日-21 日

場所 東京都

演題名:H.pylori 感染の除菌が BMI,脂質・炭

水化物摂取量,血清脂質濃度,HbA1c

へ及ぼす影響についての検討

報告者:中川 悟 下山 克

珍 田 大 輔 福 田 眞 作

学会名:第24回日本ヘリコバクター学会学術

集会

年月日 平成30年6月28日-7月1日

場所 大分市

演題名:H.ピロリ lgG「生研」による血清

Helicobacter pylori 抗体検査の有用性

についての検討

報告者:速 水 史 郎 下 山 克

珍 田 大 輔 新 井 徹

福田眞作

学会名:第24回日本ヘリコバクター学会学術

集会

年月日 平成30年6月28日-7月1日

場所 大分市

演題名:Serum anti-H.pylori antibody titers

measured by E-plate and LZ test in

subjects with successful eradication

報告者: Satoru Nakagawa,

Tadashi Shimoyama,

Daisuke Chinda, Daisuke Chiba,

Tetsu Arai, Shinsaku Fukuda

学会名:第87回日本心身医学会東北地方会

年月日 平成30年8月31日-9月1日

場所 仙台市

演題名:診断に苦慮した過敏性腸症候群の1例

報告者: 佐 竹 立

学会名: UEGW2018 (第 26 回欧州消化器病

週間)

年月日 平成 30年 10月 19日-25日

場所 オーストリア ウィーン

演題名:Increase of BMI and decrease of serum level of lipid were observed

after H.pylori eradication without corresponding change of daily intake

of nutrient in Japanese females

報告者: Satoru Nakagawa,

Tadashi Shimoyama,

Daisuke Chinda, Shinsaku Fukuda

学会名: JDDW 2018 KOBE 第 26 回日本消化

器関連学会週間

年月日 平成30年10月31日-11月3日

場所 神戸市

演題名:E プレートと LZ テストの測定結果の

感染症・未感染症・除菌成功者での比較

報告者:中 川 悟

学会名: JDDW 2018 KOBE 第 26 回日本消化

器関連学会週間

年月日 平成30年10月31日-11月4日

場所 神戸市

演題名:大腸 ESD における S-0 Clip の有用性

· 八께 ESD について

報告者: 岡本豊

学会名:第49回日本消化吸収学会総会

年月日 平成 30年 11月 16日-18日

場所 千葉市

演題名:H.pylori 感染の除菌が BMI,総エネル

ギー,炭水化物摂取量,HbA1cへ及ぼす

影響についての検討

報告者:中 川 悟

◇循環器内科◇

学会名:第166回日本循環器学会東北地方会

年月日 平成30年6月2日-3日

場所 盛岡市

演題名:カテーテルアブレーション直前に診断

に至った偽性心房粗動の1例

報告者: 奈川大輝 小路祥紘

金城貴彦石田祐司

伊藤太平堀内大輔

木 村 正 臣 佐々木 真 吾

富田泰史

◇外科◇

学会名:第15回日本乳癌学会東北地方会

Vol.19 Issue 1 2019 33

年月日 平成 30 年 3 月 2 日 4 日 場所 仙台市

演題名:乳腺髄様癌の1例

報告者:山 田 恭 吾 益子 隆太郎 大 周 久保田 神 \blacksquare 隹 介 戸

地

横山

拓

中

大 修 松 浦

学会名:第26回日本乳癌学会学術総会 年月日 平成 30 年 5 月 16 日-18 日

> 場所 京都市

演題名:乳癌NECの1例

報告者:山 田 恭 吾 益 子 隆太郎

> 浦 修 松

学会名:第40回日本癌局所療法研究会 年月日 平成 30 年 6 月 14 日-17 日 場所 東京都

演題名:レゴラフェニブ投与を行っている肝細

胞癌の2例

報告者:山田 恭 吾 益 子 隆太郎

久保田 介 戸 大 地 隹 棤 拓 史 松 浦 修 Щ

橋 Л 正.

学会名:第56回日本癌治療学会学術集会 年月日 平成 30 年 10 月 18 目 20 日

場所 横浜市

演題名:A oase of StageIV breast oanoer treated effectively with Leuprorelin and exemestane oombination therapy

報告者: Kyogo Y, Syunsuke K, Daichi I, Hiroshi Y,Osamu M,Tadashi H

学会名:第80回日本臨床外科学会総会 年月日 平成 30 年 11 月 21 日-24 日

> 場所 東京都

演題名:右側進行大腸癌手術における surgical

trunk 郭清時の pitfall

報告者:一 戸 大 地 橋 Л īF. 久保田 隹 介 横 Ш 中 拓 山田 恭 吾 松 浦 修

学会名:第31回日本内視鏡外科学会総会 平成 30 年 12 月 5 日-8 日 年月日

場所 福岡市

演題名:脾臓限局サルコイドーシスの1例 横山拓史 報告者:一 戸 大 地

> 浦 修 松

◇整形外科◇

学会名:第48回日本人工関節学会

年月日 平成 30年2月22日-24日

場所 東京都 **演題名:**トモシンセシスを用いたセメントレス

ステムの生物学的固着の検討

報告者:井 上 亮

学会名:第115回東北整形災害外科学会

年月日 平成 30 年 4 月 26 日-28 日

場所 弘前市

演題名:非定型大腿骨骨折に対する髄内釘挿入

術後の骨瘡合期間に影響する因子の

検討

報告者:猿 賀 達 郎 吉 Ш 孔 眀

江 洋 嗣 藤 英 樹 近 佐 富 田 卓 伊 藤 淳 史 聖 原 \blacksquare 義 太 \blacksquare 批

学会名:第115回東北整形災害外科学会

年月日 平成 30 年 4 月 27 日-28 日

場所 弘前市

演題名:非定型大腿骨骨折の3症例

報告者:小川哲 哉 成田穂 積

> 沼 沢 拓 也

学会名:第91回日本整形外科学会学術総会

年月日 平成 30 年 5 月 23 日-27 日

場所 神戸市

演題名:血清ヒアルロン酸濃度と変形性手指関

節症との関連

報告者:猿 賀 達 郎 太 田 聖 也

崎 里 子 岩 宏 貴 上 涼 佐々木 英 嗣 千 葉 大 輔 # F. 亮 中 路 重 之

之 橋 恭 石

学会名:第43回日本足の外科学会学術集会

年月日 平成30年10月31日-11月2日

場所 木更津市

演題名:外反扁平足に対する外側支柱延長術の

検討

報告者:福田 陽 吉川 丰

> 書 木 恵

◇泌尿器科◇

学会名:第10回日本ロボット外科学会学術集会 年月日 平成 30 年 2 月 9 日-11 日

> 場所 東京都

演題名:筋層浸潤膀胱癌に対するロボット支援

回腸新膀胱造設術後の下部尿路機能

の変化

報告者:野 呂 大 輔 古 家 琢 也

> 本 勇 人 今 井 篤 Ш 畠 山 真 吾 米 山 高 弘

櫄 本 安 弘 大 Ш 力

学会名:第22回青森前立腺癌研究会 年月日 平成30年3月3日-4日

場所 青森市

演題名: nadir testosterone 値は前立腺癌にお ける短期ホルモン療法併用根治的放 射線療法後の生化学的再発の予測因 子である

ナじめる

報告者:百 田 匡 毅 藤 田 尚 紀 野 呂 大 輔 吉 川 和 暁

学会名: 第 106 回日本泌尿器科学会総会 年月日 平成 30 年 4 月 18 日-22 日 場所 京都市

演題名:医療コストを改善する腎尿管全摘術後 の術後フォローアップ・プロトコルの 検討

報告者:百田匡 毅 畠 山 真 吾 飛澤悠 山本勇人 葵 米 Щ 徹 米 山 高 弘 橋 本 安 弘 古家琢 批 唘 岩 渕 郁 也 小笠原 川口利明 大 山 力

学会名: 第 106 回日本泌尿器科学会総会 年月日 平成 30 年 4 月 20 日-22 日 場所 京都市

演題名:精巣腫瘍患者の精子凍結保存および妊 孕性についての検討

報告者:野呂大輔 畠 山 真 吾 野 逸 小 玉 寛 健 濱 人 下 歩 米 山 徹 日 今 井 篤 米 山 高 弘 橋本安弘 古家琢也 カ 大 山

学会名:第29回内視鏡外科フォーラム in 秋田 年月日 平成30年5月25日-26日 場所 秋田市

演題名: 筋層浸潤膀胱癌に対するロボット支援 体腔内回腸新膀胱造設術後の下部尿 路機能の変化

報告者:野呂大輔 古家琢也 山本勇人 今井 篤畠山真吾 米山高弘 栃本安弘 大山

学会名:第48回青森県泌尿器科研究会 年月日 平成30年6月23日-24日 場所 青森市

演題名:腎癌術後の多発転移に対して外科療法 を施行した一例

報告者:沖 田 和 貴 百 田 匡 毅 野 呂 大 輔 吉 川 和 暁

学会名:第45回東北腎不全研究会 年月日 平成30年9月1日-2日 場所 福島市

演題名:むつ総合病院における PD+HD 患者

報告者:吉川和暁

◇産科・婦人科◇

学会名:第 313 回青森県臨床産婦人科医会年月日 平成 30 年 1 月 20 日-21 日場所 青森市

演題名:シミュレーションが功を奏したと考えられる超緊急帝王切開術の一例

報告者:水 沼 槙 人

学会名:第 145 回東北連合産科婦人科学会総会・学術講演会 年月日 平成30年6月8日-10日 場所 弘前市

演題名:回転式強度変調放射線療法(VMAT)で CCRT を行った子宮頸癌の2症例

報告者:水 沼 槙 人 太 田 圭 一 武 田 愛 紗 山 口 英 二 真里谷 靖

学会名:第315回青森県臨床産婦人科医会年月日 平成30年7月21日 場所 弘前市

演題名:不妊症におけるビタミン C・ビタミン B5 配合錠内服の子宮内膜肥厚効果への検討

報告者:水 沼 槙 人 柞木田 礼 子 太 田 圭 一 武 田 愛 紗 平 川 八 大 山 口 英 二

学会名:第58回日本産科婦人科內視鏡学会 学術講演会 年月日 平成30年8月2日-4日 場所 松江市

演題名:腹腔鏡下手術における、術者の体向・ 立ち位置と縫合結紮時間の関連性 報告者:水 沼 槙 人 田 村 良 介

学会名:第66回北日本産科婦人科学会総会 ・学術講演会 年月日 平成30年9月27日-30日 場所 富山市

演題名:GETS 参加による Dry box での縫合 結紮時間の推移

報告者: 水 沼 槙 人 今 井 賢 大井手 志 保 大 塚 かおり 小 澤 梨紗子 小 野 健太郎 黒 須 博 之 小 松 央 憲 下 地 裕 子 東 堂 祐 介

成田 萌 西村庸子

◇放射線科◇

学会名:第77回日本医学放射線学会総会

·第 74 回日本放射線技術学会総会学

術大会

年月日 平成 30 年 4 月 12 日-15 日

場所 横浜市

演題名:骨転移治療製剤 223Ra による有害事象を予測するバイオマーカーの探索

報告者: 葛 西 慶 彦 門 前 暁

真里谷 靖

学会名:第77回日本医学放射線学会総会

·第 74 回日本放射線技術学会総会学

術大会

年月日 平成 30 年 4 月 12 日-15 日

場所 横浜市

演題名:Investigation of Urinary Metabolic

Molecules for Radiation Biodosimetry

and Its Functional Analy-sis

報告者:Kenji Terada,Yusuke Tawata,

Mitsuru Chiba, Yasushi Mariya, Satoru Monzen, Andrzej Wojcik

学会名:第77回日本医学放射線学会総会

·第 74 回日本放射線技術学会総会学

術大会

年月日 平成 30年 4月 12日-15日

場所 横浜市

演題名: Evaluation of the Spare Ability in the

Treatment of Differentiated Thyroid

Cancer Patients

報告者: Hiroki Yamaya, Yasushi Mariya,

Satoru Monzen

学会名:第 138 回日本医学放射線学会北日本

地方会

年月日 平成 30年 6月 22日-23日

場所 盛岡市

演題名:放射線治療併用免疫療法により興味深

い抗腫瘍効果を示した再発腎細胞癌

の1例

報告者: 真里谷 靖 吉 川 和 暁

学会名:青森県立大湊高等学校・がん講演会

年月日 平成30年9月10日

場所 むつ市

演題名:がんと治療

報告者: 真里谷 靖

学会名:日本放射線腫瘍学会 第31回学術大会

年月日 平成 30年 10月 10日-13日

場所 京都市

演題名:去勢抵抗性前立腺癌多発性骨転移に 対する Ra-223 内照射の初期治療経

験と予後不良例の存在

報告者:真里谷 靖 吉 川 和 暁 門 前 暁 千 葉 満

学会名:むつ総合病院・市民公開講座

年月日 平成 30 年 10 月 14 日

場所 むつ市

演題名:がんに対抗できる免疫力 "放射線免

疫複合療法の実際"

報告者: 真里谷 靖

学会名:第56回日本癌治療学会学術集会

年月日 平成 30年 10月 18日-20日

場所 横浜市

演題名: Beneficial effect of repeated radiotherapy

to different target lesions in combined treatment with nivolumab to a patient accompanied with locally-recurrent and metastatic renal cell carcinoma

報告者: Yasushi Mariya,Kazuaki Yoshikawa

◇研修医◇

学会名:第15回日本乳癌学会東北地方会

年月日 平成30年3月2日-3日

場所 仙台市

演題名:乳腺硬癌と同時発生した乳腺管状癌

の1例

報告者: 益子隆太郎 山田恭吾

松 浦 修

学会名:第26回日本乳癌学会学術総会

年月日 平成 30 年 5 月 16 日-18 日

場所 京都市

演題名:乳癌術後の乳腺血管肉腫の1例

報告者:益 子 隆太郎 山 田 恭 吾

松 浦 修

学会名:第11回臨床研修医セミナー

年月日 平成30年6月2日

場所 弘前市

演題名:AMI の心電図と責任病変

報告者:益 子 隆太郎

学会名:日本消化器病学会東北支部第 205 回

例会

年月日 平成30年7月5日-8日

場所 仙台市

演題名:壁外性発育を示した径 28 cmの巨大胃

GIST の一例

報告者:工藤沙映速水史郎

横山拓史 菊池 良村井康久 中川 悟

髙 橋 一 徳 對 馬 清 人 豊 葛 西 雅 治 岡本 福田眞作

学会名:第46回青森県自治体医学会 年月日 平成30年8月25日 場所 青森市

演題名: 脾に限局した孤立性のサルコイドーシ スが疑われる一例

報告者:竹内祐貴 一戸大地 久保田 隼 介 横山拓 史 山田恭吾 橋 爪 正 松浦 修

学会名:第15回下北救急医療研究会 年月日 平成 30 年 10 月 20 日 むつ市 場所

演題名:非典型的な症状を呈した急性心筋梗塞

の一例

報告者: 内田 達士 奈 川 大 輝 祐 川 誉 徳 芦立俊宗 加藤 武

学会名:第15回下北救急医療研究会 年月日 平成 30 年 10 月 20 日 場所 かつ市

演題名:魚骨によるS状結腸穿孔に対し内視鏡 を用いて保存的に治癒し得た一例

報告者:板 矢 晶 子 橋 爪 正 修 山 田 恭 吾 松浦 横山拓史 一戸大地 久保田 隼 介

学会名:第15回下北救急医療研究会 年月日 平成 30年 10月 20日 場所 むつ市

演題名:食道異物に対して緊急手術を施行した 症例 4 例の検討

報告者:出 石 り さ

青 木 基 彰 宮 腰 靖 始 坂 井 哲 博

学会名:第15回下北救急医療研究会 年月日 平成 30 年 10 月 20 日

場所 むつ市 演題名:消化器内科医が見逃しそうになった胆

石症の2例

報告者:富樫 舏 佐 竹 美 和 速水史郎 中川 悟 佐 竹 立. 對 馬 清 人 豊 岡本 葛 西 雅 治

学会名:第49回青森県泌尿器科研究会 年月日 平成30年11月3日

青森市 場所

演題名:膀胱切石術後、膀胱皮膚瘻に対して陰 圧閉鎖療法 (V.A.C 療法®) が有効だ った一例

報告者:富樫 赳 百 田 貴 沖 田 和 貴 堀 口 裕 野呂大輔 吉川和暁

学会名:第80回日本臨床外科学会総会 年月日 平成 30 年 11 月 21 日-24 日 場所 東京都

演題名:脾に限局したサルコイドーシスの一例 一戸大地 報告者: 丹 場 太 陽 久保田 隼 介 横山拓史 松浦 修 山田恭吾 橋 爪 IF.

学会名:第80回日本臨床外科学会総会 年月日 平成 30 年 11 月 21 日-24 日 場所 東京都

演題名:魚骨穿孔による腹腔内腫瘍の一例 報告者: 内田達士 一戸大地 久保田 隼 介 横山拓史 山田恭吾 修 松浦 橋 爪 IF.

◇栄養管理科◇

学会名:第37回食事療法学会 年月日 平成30年3月3日 場所 那覇市

演題名:左下顎歯肉癌により胃瘻造設し在宅移 行となった一例

報告者:八戸希 澤 田 あゆみ 相 内 あかね 市ノ渡 美 香 小笠原 暢 明 宮 腰 靖 始

学会名:市民公開講座 年月日 平成 30年 10月 14日 場所 むつ市

演題名:免疫力アップ!食事で胃腸快腸、快便 への道

報告者:澤 田 あゆみ

◇リハビリテーション科◇

学会名:院内医療安全研修会 年月日 平成30年1月9日 場所むつ市

演題名:トランスファー ~寝たきりを予防す るために~

報告者:福 島 淳 一

学会名:院内医療安全研修会

年月日 平成30年11月6日

場所 むつ市

演題名:覚えていますか?腓骨神経麻痺

報告者:鹿 内 優

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:病棟との連携を目指して ~アンケー

ト作成・活用について~

報告者:永野敬大 二本柳俊輔

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:"摂食機能療法"処方件数についての調

査 ~当院の現状~

報告者:笹 原 律 子

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30 年 11 月 17 日

場所 むつ市

演題名:透析中の運動療法の導入と検証

報告者:佐藤昂

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30 年 11 月 17 日

場所 むつ市

演題名:終末期がん患者の ADL 状況について

報告者:佐 賀 真希子

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30 年 11 月 17 日

場所 むつ市

演題名:装具作成レポート ~下北の装具状況

について~

報告者:湯 川 文 香

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:外来からの書類計測依頼について(第

2報)

報告者:岩瀬徳子

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:感染対策の目線で日頃の訓練環境を振

り返ろう ~身近に潜む感染拡大の リスクとリハビリテーション科の課

題~

報告者: 黄金崎 彩 子

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:摂食・嚥下機能療法 ~VE・VF につ

いて~

報告者: 内藤幸輝

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:脊椎圧迫・破裂骨折患者の食事姿勢へ

の介入

報告者: 澁 田 詩 乃

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30 年 11 月 17 日

場所 むつ市

演題名:片麻痺患者の体幹機能と運動 FIM、歩

行自立度の関係性

報告者:清 水 駿

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:呼吸器疾患に対する運動処方に基づく

介入 ~呼吸リハのエビデンスを踏

まえて~

報告者:笹田拓也

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30 年 11 月 17 日

場所 なつ市

演題名:股関節にまつわるエトセトラ ~ 股関

節人工骨頭・人工関節置換術について

の再考~

報告者: 祐川尚紀

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:車椅子移乗時の介入で感じたこと~上

肢をどのように支持させるか~

報告者:西塚広介

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:整形外科病棟における超高齢者のリハ

ビリテーション

報告者:村 木 尚 子

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:指伸筋腱損傷のプロトコル

報告者:木 下 由利香

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:TKA 施行患者分析 ~過去 5 年間を

振り返る~

報告者:鹿 内 優

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30 年 11 月 17 日

場所 むつ市

演題名:週末対応のコンプライアンス ~平成

30 年度の 33%実績報告~

報告者:福島淳一

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名:まず自分が変わることから始めよう~

アドラー心理学を参考に実習指導を

してみた~

報告者:川原田 雅 志

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30年 11月 17日

場所 むつ市

演題名: 当院地域包括ケア病棟の実情~You は

何しに包括へ~

報告者:成 田 愛 子

学会名:第10回リハビリテーション科業務分

析報告会

年月日 平成 30 年 11 月 17 日

場所 むつ市

演題名:29 年度・30 年度上半期患者・収支動

態&medical indicator&もう一つの

課題

報告者:相馬光明

◇中央放射線科◇

学会名:むつ総合病院放射線安全研修会

年月日 平成30年6月21日

場所 むつ市

演題名:骨密度測定と骨粗鬆症について

報告者:村口巧

学会名:原子力災害医療研修

年月日 平成 30年 10月 9日-10日

場所 むつ市

演題名:緊急被ばく初期対応について

報告者:米 沼 貴 之

学会名:第24回青森県 CT・MRI 技術研究会

年月日 平成 30年 10月 13日

場所 八戸市

演題名:むつ総合病院での下 CT-Angiography—

Test injection 法による造影タイミン

グ適正化の試み

報告者:深谷修平

学会名:平成 30 年下北救急医療研究会第 15

回総会・研究発表会

年月日 平成 30 年 10 月 20 日

場所むつ市

演題名:むつ総合病院中央放射線科における救

急検査の現状と課題

報告者: 荒木敬介

学会名:むつ総合病院放射線安全研修会

年月日 平成 30年 10月 31日

場所 むつ市

演題名:CT 検査の安全管理

報告者:武 尾 一 範

◇中央検査科◇

学会名:平成29年度第3回青臨技下北支部

研修会

年月日 平成30年2月27日

場所 むつ市

演題名:正しいごみ分別のために共通認識を築

く (感染管理)

報告者:中島有里

学会名:平成29年度第3回青臨技下北支部

研修会

年月日 平成30年2月27日

場所 むつ市

演題名:臨床検査技師の歴史-過去・現在・こ

れからー

報告者:濱谷修

学会名:平成29年度第3回青臨技下北支部

研修会

年月日 平成30年2月27日

場所 むつ市

演題名:糖尿病 - 急性合併症について -

報告者:斎藤理香

学会名:平成29年度第3回青臨技下北支部

研修会

年月日 平成30年2月27日

場所 むつ市

演題名:日・当直時の血清検査

報告者:熊 谷 有 純

学会名:平成 29 年度 青臨技 精度管理調査

講習会

年月日 平成30年6月9日

場所 むつ市

演題名:精度管理調查報告(生理検査部門)

報告者:高 松 みどり

学会名:平成30年度第2回青臨技下北支部

研修会

年月日 平成30年9月27日

場所 むつ市

演題名: ノロウイルス弱陽性検体の検討

報告者:畑 中 理 沙

学会名:平成30年度第2回青臨技下北支部

研修会

年月日 平成30年9月27日

場所 むつ市

演題名:検体検査の精度管理

報告者:熊 谷 有 純

学会名:平成30年度第2回青臨技下北支部

研修会

年月日 平成 30 年 9 月 27 日

場所 むつ市

演題名:血小板関連 IgG(PAIgG)陽性を示した

骨髄異形成症候群の一症例

報告者:西 口 みれい

学会名: 平成 30 年度 第 2 回 青臨技 下北支部

研修会

年月日 平成30年9月27日

場所 むつ市

演題名:交差適合試験マニュアルについて

報告者:伊藤 あずさ

◇看護局◇

学会名:あおもり認定看護管理者会第 5 回総

会·研修会·実践報告会

年月日 平成30年1月27日

場所 青森市

演題名:地域包括ケア病棟から下北圏域包括ケ

アシステムを目指して

報告者:甲 田 久美子

学会名: 平成 29 年度認定看護管理者教育課程

セカンドレベルフォローアップ研修

年月日 平成30年2月17日

場所 青森市

演題名:時間外勤務短縮に向けての取り組み

報告者:畑 山 美 香

学会名:むつ市生活介護サポーター連絡会

「りんどうの会」講習会 年月日 平成 30 年 2 月 17 日

場所 むつ市

演題名:知ってほしい・緩和ケア

報告者:佐藤美紀

学会名:第35回日本ストーマ・排泄リハビリテ

ーション学会総会

年月日 平成30年2月23日

場所 札幌市

演題名:著明な変化をきたす難治性小腸瘻を形

成した一症例

報告者:市ノ渡 美 香

学会名:むつ市生活介護サポーター連絡会

「りんどうの会」講習会

年月日 平成30年5月12日

場所 むつ市

演題名:訪問看護をご利用下さい

報告者:二本柳 舞

学会名:医療安全研修会

年月日 平成30年5月21日

場所 むつ市

演題名:認知症高齢患者の危険回避の方法

報告者:橋 本 琢 磨

学会名:むつ市生活介護サポーター連絡会

「りんどうの会」講習会 年月日 平成30年7月3日

場所 むつ市

演題名:最新の脳梗塞の治療

報告者:岩崎進一

学会名:平成30年度褥瘡対策研修会

年月日 平成30年8月6日

場所 むつ市

演題名:ポジショニング **報告者:**市ノ渡 美 香

学会名:むつ市生活介護サポーター連絡会

「りんどうの会」講習会 年月日 平成 30 年 8 月 18 日

場所 むつ市

演題名:麻酔による体の反応

報告者:齋藤志乃

学会名:第17回むつ・下北地域橋渡し研修会

年月日 平成30年9月1日

場所 むつ市

演題名:再入院した妄想性障害患者への支援

報告者:米 田 美穂子

学会名:むつ市生活介護サポーター連絡会

「りんどうの会」講習会 年月日 平成30年9月4日 場所 むつ市

演題名:感染予防について **報告者:**棟 方 祐 子

学会名:看護専門コース研修会(救急看護)

年月日 平成30年9月14日

場所 むつ市

演題名:脳卒中の予防と適切な受診

報告者:岩崎進一

学会名:看護専門コース研修会(周術期看護)

年月日 平成30年10月2日

場所 むつ市

演題名:麻酔の役割と生体への影響

報告者:齋藤志乃

学会名:看護局教育委員会 継続教育研修

年月日 平成30年10月3日

場所 むつ市

演題名:輸血について

報告者:宮本裕子津島美智子

学会名:看護専門コース研修会(がん化学療法)

年月日 平成30年10月9日

場所 かつ市

演題名:化学療法について

報告者:築地清子

学会名:第20回日本救急看護学会学術集会

年月日 平成 30 年 10 月 19 日

場所 和歌山市

演題名:A病院院内トリアージにおける呼吸数

観察率の現状と向上のための検討

報告者:藤田恵美上野雅美

岩 崎 進 一

学会名: 平成 30 年第 15 回下北救急医療研究会

年月日 平成 30年 10月 20日

場所 むつ市

演題名:脳神経外科患者搬送時における看護師

の役割

報告者: 葛 野 綾 乃

学会名:関節リウマチの医療連携を推進する会

-青森県におけるリウマチ医療の向上

を目指して-

年月日 平成 30年 10月 27日

場所 むつ市

演題名:整形外科外来におけるリウマチ治療の

現状と課題

報告者:吉 田 和 恵 佐々木 美 樹

金 英 効 八重樫 美津子

阿部祥子

学会名:むつ市生活介護サポーター連絡会

「りんどうの会」講習会

年月日 平成 30年 10月 30日

場所 むつ市

演題名:尿漏れのトラブルで困っていませんか。

報告者:川 原 美由紀

学会名:むつ市生活介護サポーター連絡会

「りんどうの会」講習会

年月日 平成 30年 11月 10日

場所 むつ市

演題名:抗がん剤ってどんなもの?

報告者:築 地 清 子

学会名:DiNQL大会 2018 ~データをよみ、

ケアにいかそう~

年月日 平成 30年 11月 12日

場所 大阪市

演題名:ワーク・ライフ・バランスとDiNQ

Lを組み合わせた取り組み

報告者:加藤美香子

学会名:DiNQL大会 2018 ~データをよみ、

ケアにいかそう~

年月日 平成 30年 11月 19日

場所 東京都

演題名:ワーク・ライフ・バランスとDiNQ

Lを組み合わせた取り組み

報告者:加藤美香子

学会名:能代山本糖尿病治療を考える会

年月日 平成 30年 11月 22日

場所 むつ市

演題名:今、私ができること ~むつ·下北糖

尿病医療連携に関して~

報告者:和 田 牧 子

学会名:看護専門コース研修会(フィジカルア

セスメント)

年月日 平成 30年 11月 22日

場所 むつ市

演題名:病態を考えアセスメントする

報告者:杉 山 美 紀

学会名:緩和ケア研修会

年月日 平成 30年 11月 29日

場所 むつ市

演題名:「緩和ケア」基礎編

報告者:佐藤美紀

学会名:橋渡し・退院支援研修会

年月日 平成30年12月6日

場所 むつ市

演題名:退院支援・退院調整の流れがわかる

報告者:二本柳 舞

学会名:平成 30 年度青森県看護協会下北支部

第2回研修会

年月日 平成30年12月8日

場所 むつ市

演題名:地域包括ケア病棟について

報告者:伊藤睦子

学会名:平成 30 年度青森県看護協会下北支部

第2回研修会

年月日 平成 30 年 12 月 8 日

場所 むつ市

演題名:自宅に帰りたいと願う終末期がん患者

報告者:市 岡 淳 子

学会名:平成 30 年度青森県看護協会下北支部

第2回研修会

年月日 平成30年12月8日

場所 むつ市

演題名:終末期を自宅で過ごしたいと願う患者

の退院への援助

報告者:南 さおり 石 岡 亜沙美

坂 本 亜希子 斉 藤 信 子 川 村 勝 江 築 地 清 子

著書・論文

◇放射線科◇

著者名: Fukushi Y, Nakamura A, Itaki C, Tokonami S, Yamada M, Mariya Y.

題 名: Mental and physical stress of the Fukushima disaster evacuees as estimated by the measurement of urinary 8-hydroxy-2'-deoxyguanosine.

雜誌名: Exp Ther Med. 2018 Jul;16(1):231-

235 Free PMC Article

著者名: Chiba M, Monzen S, Iwaya C, Kashiwagi Y, Yamada S, Hosokawa Y, Mariya Y, Nakamura T, Wojcik A.

題 名: Serum miR-375-3p increase in mice exposed to a high dose of ionizing radiation.

雜誌名: Sci Rep. 2018 Jan 22;8(1):1302 Free PMC Article